

## アネモネ年内出荷のための定植時期

福島県農業試験場会津支場・平成10年度夏秋作試験成績概要

1 部門名 花き－アネモネ－作型・栽培型 05-28-18000000

### 2 要 旨

アネモネの無加温栽培において定植時期別の開花時期と切り花形質を調査し、年内出荷の可能性を検討した。供試品種は、「F1モナリザ」・「スカーレット」とし、購入苗を用いた。定植時期は、7月22日、8月13日、8月20日、9月10日、9月22日とした。

(1) 年内の切り花本数は、定植時期が早いほど収穫開始が早く、切り花本数も増加した。7月22日定植では、8月から開花し、年内に株当たり2本以上の切り花が得られた。

(2) 切り花品質が最も安定して良かったのは、8月13日定植で、切り花長平均が33.1cm、切り花長35cm以上の割合は40%であった。9月上旬以降の定植では、切り花重、茎径が劣り、全体的にボリューム不足となった。

(3) 以上の結果から、アネモネの無加温栽培で年内出荷するためには、7～8月中旬頃までに定植する必要がある、それ以降の定植では年内切り花数は減少する。